

参考文献リストの表記

論文やレポートの末尾には、直接引用した資料、および参考にした資料をリストとして挙げる
ことが求められる。参考文献表作成方法（参考資料の並べ方）には様々な方法がある。一般的
なものを下に記しておく。使用した資料の量や、割合などによってこれらの方法を組み合わせる。

[資料の並べ方]

- ①筆者の姓 50 音順（アイウエオ順）、同じ筆者の場合出版年の古いものから
- ②日本語、英語、中国語など言語別に分ける
- ③単行本、論文、新聞など、資料の種類別に分ける

[それぞれの資料の表記]

- 単行本 : 著者『書名』（出版社、出版年）、頁（あるいはX－Y頁）
- 編著中の論文 : 執筆者「論文名」編者『論文掲載書名』（出版社、出版年・月）、頁
- 雑誌論文：執筆者「論文名」『雑誌名』巻号（出版社、出版年）、頁
- 新聞 : (執筆者)「見出し」『新聞名』年月日
- インターネット上の資料： 「表題」（ホームページ名、URL、アクセスした日付）

参考文献リストの例

【書籍】

朱建栄『毛沢東の朝鮮戦争』（東京、岩波書店、1991年）

戴天昭『台湾戦後国際関係史』（東京、行人社、2001年）

山極晃『米中関係の歴史的展開——一九四一年～一九七九年——』（東京、研文出版、1997年）

【論文】

清水麗「台湾における蒋介石外交—1961年の国連問題をめぐる原則と妥協」『常磐国際紀要』6
号（常磐大学 常磐大学国際学部、2002年3月）73～94頁

松田康博「中国の台湾政策—『解放』時期を中心に—」『新防衛論集』第23巻第3号（1996年1
月）32～48頁

【インターネット資料】

Zhang Sulin, 'The Declassification of Chinese Foreign Ministry Archival Documents,' in
CWIHP Bulletin No. 16"Inside China's Cold War," pp.10-12, (CWIHP HP,
http://www.wilsoncenter.org/index.cfm?fuseaction=topics.home&topic_id=1409,
accessed on Jun. 2, 2009)

松田康博「書評『冷戦期中国外交の政策決定』牛軍著(真水康樹訳)」政治外交検証プロジェクト（東
京財団 HP、<http://www.tkfd.or.jp/research/news.php?id=203>、2009年6月2日アクセス）